



ID: 1349

科目名	現代の日本社会【26年度生用】			コード			
英語表記	Japanese society now						
担当教員名	西村 繁			年度	平成26年度		
基準年次	1年次	開講期	前期		単位数		
授業形態	講義	授業形式			履修形態		
授業概要							
「変革の兆し」を歴史的な経緯から、現在の変革について論評する							
到達目標							
「普遍的な人類進化の過程」で、日本における近代の変化を検討しながら、それぞれの国々で起こる、あるいは起きている事象を理解させて、彼らが出来た最大の貢献が何であるかを、「メタファーな手法」でそれを伝授する事を一義的に教える。							
授業計画							
第1回	「東京アンダーワールド」上下巻を利用して、「破壊と再生」を戦後史から解説する。その1、概略						
第2回	その1、政治編						
第3回	その2、経済編						
第4回	その3、文化・宗教編						
第5回	その4、総括						
第6回	戦後秩序の典型「貸金業法の変遷」						
第7回	その2「人身売買と売春犯罪」						
第8回	その3「アルコールと薬物依存症」						
第9回	その4「高度成長の原動力」						
第10回	その5「保証したお金は払わない」						
第11回	橋下改革と近代日本の実像						
第12回	人類の叡智(ユニヴァーサル・デザイン)						
第13回	次世代のリーダー像は？						
第14回	どうすれば、どうなるのか？						
第15回	死についての1考察						
評価方法と基準			評価項目と割合(%)				
受講態度を重視して、授業中の講義に参加させる。その評価を基本として、レポートを作成させて、その熟知度を判断する。			出席	授業態度	レポート	期末試験	その他
				50%	30%	0%	20%
授業外学習			テキスト、教材				
なし			「保証したお金は払わない」満家始著ISBN78-4-904336-54-0C0030 ファーストプレス社				
参考書			受講生へのメッセージ				
「死に至る病」キルケゴール			未来を生きる学生諸君が、本学で学んだ事を将来、語る時に最も影響のあった2単位でありたいと思うので、ハーバードの白熱教室を超える内容にしたいと思います。				
キーワード							
お金、ハード通貨とソフト通貨、依存症とその回復、人類が300万年、近代人が7万年、有史が約1万年、DNA、生と死、何故、どうして？							